



「カラーモルタル」シリーズ

TechnoColor



日本建築業協会
F☆☆☆☆

テクノカラー SK

テクノカラー MU

テクノカラー FW

イメージ広がる カラーモルタルの世界



[特徴]

- ◎カラーモルタルであるため、塗料と異なり、フクレ・ハガレの発生がなく、耐久性に優れています。
- ◎硬化物は接着性に優れ、かつ高い強度を発揮し、耐久性に優れています。
- ◎テクノカラーSK・MU及びFWは、ホルムアルデヒド放散等級表示登録(F☆☆☆☆)商品です。

[種類]

テクノカラー SK

日本建築仕上材工業会
F☆☆☆☆

- 施工厚さ: 10~30mm
- コテ塗りタイプ
- 荷姿: 20kg/防湿袋入り

テクノカラー MU

日本建築仕上材工業会
F☆☆☆☆

- 施工厚さ: 1mm以下
- コテ塗りタイプ
- 荷姿: 20kgセット/段ボール箱入り

テクノカラー FW

日本建築仕上材工業会
F☆☆☆☆

- 施工厚さ: 3~7mm
- コテ塗りタイプ
- 荷姿: 24kgセット/段ボール箱入り



TechnoColor

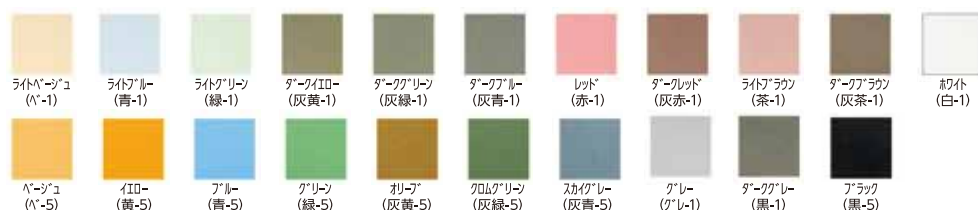


ColorMortar

ラインナップ		適用部位 (施工厚さ)
テクノカラー SK	コテ仕上げ (厚塗り)	壁・床 (10~30mm)
テクノカラー MU	コテ仕上げ (薄塗り)	壁・天井 (1mm以下)
テクノカラー FW	刷毛引き仕上げ (3mm厚以上)	歩行床・壁 (3~7mm)
	コテ平滑仕上げ (4mm厚以上)	駐車場 (5~7mm)

Color Variation

[カラーバリエーション]



※ () 内は、旧品番を記載しています。

- テクノカラーは、天然素材の組合せで出来ていますので、ご発注は一括をお願いいたします。
※追加発注などがある場合は、製造時の天候・気温・湿度などによって多少色に微妙な違いのあることがありますので、この点についてはご了承ください。
- テクノカラーは、セメントが主原料の製品ですので、白華現象(エフロレッセンス)*を生じることがあります。
※白華現象(エフロレッセンス)とは、セメント中のカルシウム分と空気中の炭酸ガスが反応して表面に白い粉状の生成物が出る現象を言います。

※テクノカラーは種類により、色が異なりますので現品カラーサンプルでご確認ください。

※印刷のため、実際の色と異なります。

注) 価格については、色の種類によって異なりますので、ご確認ください。

Method of Construction

テクノカラー SK コテ仕上げ(厚塗り)

施工手順 ▶ 接着剤(テックス7)を塗布 ▶ テクノカラー SKの練り混ぜ ▶ コテ仕上げ ▶ 完成

厚塗りモルタルタイプで、床面・壁面の施工に適しています。壁面へ施工しても「だれる」心配がありません。

特徴

- 垂直面でも最大30mmの厚塗りが1回のコテ塗り作業で行えます。
- 繊維補強タイプですので、ひび割れが起こりにくい配合設計としています。
- セメントモルタル特有の風合いで仕上がります。(テクノコートを塗布した場合は光沢がでます)
- 厚塗りタイプであるため、スタンプ(型押し)工法・天然石との組合せにもお使いいただけます。

用途

- 店舗床、外壁、土間、プールサイド、ガレージ、オブジェ、など



テクノカラー MU コテ仕上げ(薄塗り)

施工手順 ▶ 接着剤(テックス7)を塗布 ▶ テクノカラー MUの練り混ぜ(混和液を使用) ▶ コテ仕上げ ▶ 完成

薄塗りモルタルタイプで、壁面の施工に適しています。また天井面へ施工しても「だれる」心配がありません。

特徴

- 薄塗りタイプ(1mm以下)です。
- 混和液を使用することにより、ドライアウトを防止し、付着強度を増進します。
- セメントモルタル特有の風合いで仕上がります。(テクノコートを塗布した場合は光沢がでます)
- 耐候性、発色性が高く、色褪せしにくい材料です。

用途

- 壁面、天井、オブジェの表面コートなど



テクノカラー FW 刷毛引き仕上げ

施工手順 ▶ 接着剤(テックス7)を塗布 ▶ テクノカラーFWの練り混ぜ(混和液を使用) ▶ 塗り付け ▶ 仕上げ ▶ 完成

床面および壁面の施工に適しています。刷毛引き仕上げにより、滑りにくい凹凸が得られます。

特徴

- 塗料のように膨れ、剥がれがなく耐久性に優れています。
- 塗料と異なり全体が単一色ですので、摩耗したり欠ける事があっても目立ちません。
- 接着性に優れています。

用途

- 店舗床、ガーデニング、エクステリア工事など
- ガレージ、駐車場(5mm厚以上)



テクノカラー FW コテ平滑仕上げ

施工手順 ▶ 接着剤(テックス7)を塗布 ▶ テクノカラーFWの練り混ぜ(混和液を使用) ▶ 塗り付け ▶ 仕上げ ▶ 完成

床面および壁面の施工に適しています。仕上げ方法は、平滑コテ仕上げだけでなく、スタッコ風などの各種コテ仕上げ、様々なバリエーションに対応が可能です。

特徴

- 塗料のように膨れ、剥がれがなく耐久性に優れています。
- 塗料と異なり全体が単一色ですので、摩耗したり欠ける事があっても目立ちません。
- 接着性に優れています。

用途

- 店舗床、ガーデニング、エクステリア工事など
- ガレージ、駐車場(5mm厚以上)



[副資材]

接着剤 (テックス 7)

- ◎成分 / 超微粒子アクリル樹脂系エマルジョン
- ◎効果 / 吸水防止剤・接着力増強

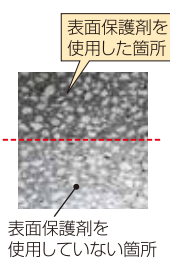


- 荷姿: 1kg・5kg・18kg
- 標準塗布量: 100~150g/m²
- 塗布方法: 刷毛、噴霧器又はローラー

日本建築仕上材工業会
F☆☆☆☆

表面保護剤 (テクノコート)

- ◎成分 / アクリル樹脂系エマルジョン
- ◎効果 / 表面保護 (光沢がでます)



- 荷姿: 1kg・5kg・18kg
- 標準塗布量: 50~100g/m²
- 塗布方法: 刷毛又はローラー

テクノカラーメンテナンス材

- ◎成分 / 水系アクリル樹脂モルタル
- ◎効果 / メンテナンス用表面仕上げ材



- 荷姿: 粉体8.8kg、混和液 1.2kg
- 標準塗り付け厚さ: 1mm以下
- 塗布方法: コテ

※仕様、荷姿等は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

[施工実例]

- 使用材料 / テクノカラー SK
- 施工現場 / やまびこ保育園 (福岡県福岡市)

1



下書きをする

2



色分けのしきりを作る

3



テクノカラーで広い面のコテ塗り

4



テクノカラーでその他の部分をコテ塗り

5



テクノカラー使用部分仕上り

6

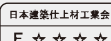


テクノカラーとペイントを組合わせて完成

[標準仕様]

テクノカラー SK (厚塗り用)

20kg 練りの場合



1袋当りの標準配合			標準施工厚さ及び面積		1m ² 当りの標準配合	
粉体(kg)	水(kg)	練り上がり量(ℓ)	1回当たりの施工厚さ(mm)	1袋(調合物)当たりの施工面積(m ²)	粉体(kg)	水(kg)
20	3.6	約11	10~30	10mm厚:約1 30mm厚:約0.35	1800(90袋)	324

注1) 練り混ぜ水量は、施工時の気温・施工方法により変化します。1袋(20kg)当たり3.1~3.8kgの範囲で調整してください。

注2) 練り混ぜ水は、必ず水道水を御使用ください。

注3) 練り混ぜ方法は、ハンドミキサー又はモルタルミキサー等を用いて3分間以上均一になるまで攪拌してください。

テクノカラー MU (薄塗り用)

1セット練りの場合



1セット当りの標準配合				標準施工厚さ及び面積		1m ² 当りの標準量
粉体(kg)	水(kg)	混和液(kg)	練り上がり量(ℓ)	1回当たりの施工厚さ(mm)	1セット(調合物)当たりの施工面積(m ²)	(kg/m ²)
17.5	2.5	2.5	約15	0.5~1.0	約11.2~22.5	1~2

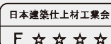
注1) 練り混ぜ水は、必ず水道水を御使用ください。

注2) 練り混ぜ方法は、ハンドミキサー又はモルタルミキサー等を用いて3分間以上均一になるまで攪拌してください。

注3) 1回当たりの施工厚さに対する施工面積及び1m²当たりの標準量につきましては、1セット当りの標準配合の練り上がり量から水分の蒸発等により硬化後では約25%減少することで表中の数値となります。

テクノカラー FW

1セット練りの場合



1セット当りの標準配合			標準施工厚さ及び面積		1m ² 当りの標準量
粉体(kg)	混和液(kg)	練り上がり量(ℓ)	1回当たりの施工厚さ(mm)	1セット(調合物)当たりの施工面積(m ²)	(kg/m ²)
20	4	約12	3~7	約1.7~4	6~14

注1) 混和液の量は、施工時の気温により変化します。粉体20kg当たり3.6kg~4.0kgの範囲で調整してください。

注2) 練り混ぜ方法は、ハンドミキサー又はモルタルミキサー等を用いて3分間以上均一になるまで攪拌してください。

注3) 施工厚さ:ノンスリップ仕上げ(刷毛引き)は3mm以上、平滑仕上げは4mm以上。

注4) 駐車場(普通乗用車)で使用する場合は厚みは5mm以上とし、24N/mm²以上の健全なコンクリートもしくは無収縮モルタル下地が条件となります。

注5) 表面保護・汚れ防止目的のコーティングが必要な場合は、別途「テクノコート」を塗布してください。

[物性値例]

テクノカラー SK (厚塗り用)

項目	試験値		試験方法
	材齢7日	材齢28日	
曲げ強さ(N/mm ²)	6.39	8.18	JIS R 5201
圧縮強さ(N/mm ²)	40.5	54.5	JIS R 5201
付着強さ(N/mm ²)	1.44	1.63	建研式接着力試験器による

テクノカラー MU (薄塗り用)

項目	試験値		試験方法
	材齢7日	材齢28日	
付着強さ(N/mm ²)	1.66	1.71	建研式接着力試験器による

テクノカラー FW

項目	試験値		試験方法
	材齢7日	材齢28日	
曲げ強さ(N/mm ²)	3.5	5.0	JIS R 5201
圧縮強さ(N/mm ²)	10.5	20.5	JIS R 5201
付着強さ(N/mm ²)	2.00	2.48	建研式接着力試験器による

●ここに記載された事項は、標準的な試験方法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

●万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本製品をご使用いただく場合には、ご使用者側にて調査検討くださいますようお願い致します。

Company Guidance

[会社案内]



1号機 袋詰用の自動生産ライン(ロボット)



本社



流通倉庫

- 商号……………テクノスジャパン株式会社
- 創立……………平成13年1月18日
- 資本金……………7,000万円(払い込み資本)
- 事業目的…(1) 建設用各種高分子・無機・複合材料の製造並びに販売
(2) 建設用資材・機械の販売及びリース業
(3) 倉庫、配送センターの管理運営業務
(4) 前号に付帯する一切の業務

製造元



High-Quality & Trust

テクノスジャパン株式会社

■本社 社/〒673-0028 明石市硯町3丁目4番7号 TEL(078)924-1234(代)
URL <https://www.technosjapan.com>

販売元



■本社 社/〒651-2116 神戸市西区南別府1丁目14番6号 TEL(078)974-1141(代)
■東京支店/〒110-0015 東京都台東区東上野3丁目3番13号 TEL(03)6803-2287(代)
■東北営業所/〒980-0801 仙台市青葉区木町通2丁目2-8 TEL(022)796-5312(代)
■横浜営業所/〒231-0005 横浜市中区本町1丁目4番地 TEL(045)307-4817(代)
■中部営業所/〒451-0051 名古屋市西区則武新町4-3-12 TEL(052)433-1350(代)
■大阪営業所/〒553-0006 大阪市福島区吉野1丁目20番30号 TEL(06)6486-9797(代)
■中国営業所/〒731-0122 広島市安佐南区中筋3丁目27-26 TEL(082)831-7505(代)
■四国営業所/〒791-1105 松山市北井門2丁目1番16号 TEL(089)905-3833(代)
■九州営業所/〒815-0031 福岡市南区清水4丁目7番29号 TEL(092)512-2248(代)

URL <https://www.jikkou.co.jp>

販売店